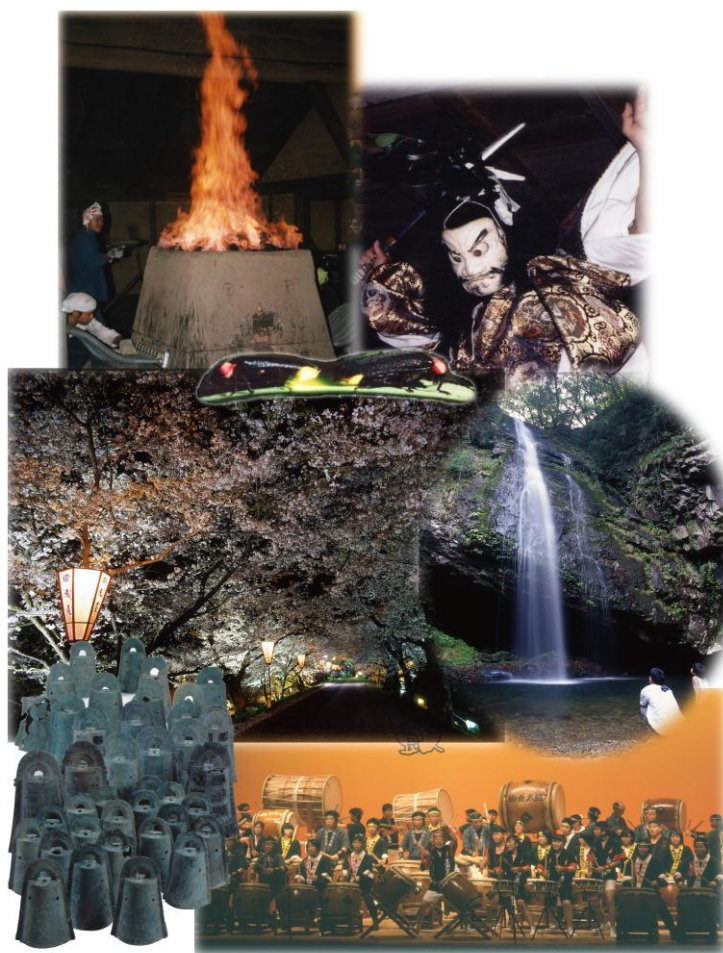


生命（いのち）と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



雲南市寄附によるふるさと政策選択条例
報告書

平成25年度
(2013年度)

島根県雲南市

～はじめに～

皆様にご賛同いただきました、雲南市寄附によるふるさと政策選択条例の平成 25 年度報告をさせていただきますとともに、あらためてお礼を申し上げます。

この制度は、寄附金の使途を、市が提示した政策メニューの中から寄附者の皆様を選択していただき、社会的なニーズを寄附金という形でくみ取り、政策に反映しようとするものでもあります。こうした意味においては、寄附者は「投票者」であると同時に公益（パブリックベネフィット）を受取ろうとする「社会投資家」とも言えます。

平成 16 年 11 月に大東町・加茂町・木次町・三刀屋町・吉田村・掛合町の合併により誕生した雲南市は、「生命（いのち）と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」を基本理念に、市民が主役のまちづくりに取り組んでおり、市民提案に関する事業をはじめ7つの政策メニューを掲げさせていただいたところです。そして、平成 25 年度は、これらの政策メニューに対し延べ 86 人の皆様から 14,635,000 円の寄附をいただき、政策選択基金への積立てを行いました。

地方自治を取巻く環境が年々厳しさを増すなか、地域力・市民力の発揮如何が、これからの雲南市の未来を左右するといっても過言ではありません。

こうした中で、皆様から賜りましたご厚意を大切に、雲南市の更なる発展のため「生命（いのち）と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」へ向けて、私ども誠心誠意取り組んで参りますので、皆様におかれましても、今後とも、なお一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2014年4月

島根県雲南市長 速水 雄一

～状況報告～

1. 寄附の概況

平成25年度は、延べ86人（団体を含む）の皆様から総額14,635,000円（114件）のご寄附をいただきました。

政策メニュー別、地域別等の内訳は、次のとおりです。

(1) 政策メニュー別データ

(年度別)

	平成25年度	
	金額	件数
市民提案に関する事業	140,000 円	6 件
住民自治に関する事業	65,000 円	7 件
定住環境に関する事業	130,000 円	10 件
保健・医療・福祉に関する事業	915,000 円	21 件
教育・文化に関する事業	6,940,000 円	19 件
産業・雇用に関する事業	280,000 円	13 件
市長が必要と認める事業	6,165,000 円	38 件
合 計	14,635,000 円	114 件

(2) 地域別等データ

(地域別等)

		平成25年度		
		金額	人数	件数
地域別	県内	630,000 円	12 人	17 件
	(うち市内)	65,000 円	4 人	4 件
	県外	14,005,000 円	74 人	97 件
団体別	個人	14,585,000 円	80 人	105 件
	団体	50,000 円	6 団体	9 件
月別	4月	3,030,000 円	2 人	2 件
	5月	380,000 円	13 人	16 件
	6月	45,000 円	3 人	3 件
	7月	650,000 円	21 人	23 件
	8月	265,000 円	7 人	9 件
	9月	3,080,000 円	5 人	8 件
	10月	160,000 円	3 人	9 件
	11月	660,000 円	4 人	4 件
	12月	585,000 円	10 人	19 件
	1月	70,000 円	4 人	5 件
	2月	205,000 円	9 人	10 件
	3月	5,505,000 円	5 人	6 件
合 計	14,635,000 円	86 人	114 件	

2. 寄附金の使途

これまでに皆様からいただいた寄附金は、一旦「政策選択基金」に積立て、寄附の状況等を考慮しながら、ご寄附いただいた皆様の意向に基づき、有効に活用させていただいております。平成25年度に、寄附金を活用させていただいた事業は、次のとおりです。

○住民自治に関する事業

- ・「地域自主組織（地縁組織）」の育成と活動情報の発信を目的に、『地域自主組織活動支援事業』に活用させていただき、「元気な地域づくり活動発表会」や日頃の活動状況を情報発信する「ウェブサイト整備」を行いました。
(予算化額：400千円)

[イメージ：ウェブサイト]



地域自主組織の情報を発信する「雲南ブランドサイト」〈<http://www.co-unnan.jp/>〉

○定住環境に関する事業

- ・市民の地域間交流の促進や観光入込客の増加を図るため、雲南市の花である「さくら」の植栽地を「雲南市さくらどころ」として選定し、PRを図る雲南市『さくらどころ選定制度』に関する事業に活用させていただきました。
(予算化額：250千円)



[イメージ：雲南市桜どころ]

「雲南市さくらどころマップ」に紹介する「段部（だんべ）のしだれ桜」

○保健・医療・福祉に関する事業

- ・整形外科医師や理学療法士等専門家と連携して、子どものスポーツ障害予防（運動器の健康づくり）を推進するための冊子を製作する『子どもの運動器の健康づくり啓発教材製作事業』に活用させていただきました。
(予算化額：400千円)

[イメージ：冊子表紙]



『子ども運動器の健康づくり啓発教材製作事業』により製作した教材

- ・子育て環境の充実及び少子化対策として、子育て相談や虐待予防、不妊治療などの啓発事業に活用させていただきました。(予算化額：50千円)

○教育・文化に関する事業

- ・図書館の活用をとおした読書活動の推進を指定していただいた寄附により、市立図書館等への蔵書や書架などの整備を行う『図書館整備事業』に活用させていただきました。
(予算化額：7,344 千円)

○産業・雇用に関する事業

- ・地域経済の活性化及び雇用の確保に向け、立地企業（製造業）へのフォローアップや新規立地企業の誘致を効果的に行うため、立地制度や工業用団地等を紹介するツールとなる『企業誘致用 PR パンフレット』製作に活用させていただきました。
(予算化額：300 千円)

○市長が特に必要と認める事業

- ・市内食品製造業の販売促進と生産意欲の向上を図るため、「にほんばし島根館」をはじめとする都市圏小売店での雲南市産品のPRを大々的に実施する『雲南フェア開催事業』に活用させていただきました。(予算化額：1,000 千円)
- ・農業者と商工業者が連携し、自ら積極的に商品開発・販路開拓に取り組み、雲南市のPR及びブランド化を図るため、「スパイスプロジェクト」や「スイーツの杜プロジェクト」などの各種プロジェクトを推進する『雲南市農商工連携促進事業』に活用させていただきました。(予算化額：2,500 千円)
- ・雲南市農商工連携促進事業により新たな商品の開発などを進めています。魅力ある雲南の食のさらなるPRを図るため、食の専門家や雑誌編集者、バイヤー等を都市部のレストランに招いて実施する『「雲南市らしい食」PR事業』に活用させていただきました。
(予算化額：1,000 千円)
- ・平成 25 年度からの「森林バイオマスエネルギー事業」の本格実施にあわせ、事業推進を目的に、市民や森林組合を対象とする『森林バイオマス推進事業補助金』に活用させていただきました。(予算化額：2,000 千円)



〔イメージ：森林バイオマスエネルギー事業〕

林地残材として収集する木材〈左写真〉をチップ加工し、温浴施設等へ導入したボイラー〈中写真〉によりエネルギー利用します。市民参加による事業推進を図るため、チェーンソーの取扱講習〈右写真〉なども行っています。

3. 寄附者の皆様

お名前等の個人情報については、ご本人に了承を得て、お申し込み順に掲載させていただいております。掲載を了承されていない皆様は、「寄附者」としております。（敬称略）

太田 憲二	広島県広島市西区	高橋 潮	奈良県北葛城郡
寄附者	愛知県名古屋市昭和区	陶山 栄蔵	兵庫県尼崎市
重富 徳夫	千葉県船橋市	藤原 達郎	島根県松江市
西村 浩司	広島県東広島市	江島 利典	奈良県橿原市
寄附者	大阪府松原市	飯塚 征郎	大阪府高槻市
熱田 義男	兵庫県神戸市垂水区	樋口 洋子	大阪府茨木市
松浦 辰美	大阪府大阪市住吉区	寄附者	神奈川県横浜市港北区
ファッション		寄附者	愛知県名古屋市昭和区
ハウス(有)	大阪府大阪市中央区	深田 恭司	神奈川県川崎市中原区
フォレスト		寄附者	大阪府豊中市
関西三七会	大阪府大阪市中央区	吉田 敬	島根県出雲市
落部 達雄	奈良県生駒市	本田 千穂	岡山県岡山市北区
入澤 達夫	大阪府羽曳野市	江川 和子	神奈川県川崎市麻生区
寄附者	大阪府高槻市	寄附者	大阪府大阪狭山市
石田 恭子	大阪府東大阪市	寄附者	島根県益田市
寄附者	大阪府八尾市	寄附者	福岡県福岡市中央区
大谷 光正	奈良県橿原市	吉木 節	千葉県松戸市
周藤 高明	大阪府大阪市西成区	岩佐 壮四郎	神奈川県藤沢市
寄附者	島根県雲南市	森山 峯也	兵庫県伊丹市
人と組織と		寄附者	島根県出雲市
地球のための	東京都中央区	曾田 芳則	兵庫県芦屋市
国際研究所		寄附者	島根県出雲市
遠藤 祥子	神奈川県横浜市戸塚区	寄附者	島根県雲南市
中澤 伸一	東京都杉並区	寄附者	島根県雲南市
荒木 太郎	島根県松江市	佐藤 和紀	広島県呉市
湯浅 憲二	埼玉県さいたま市南区	寄附者	広島県廿日市市
堀江 功	東京都練馬区	寄附者	広島県広島市西区
寄附者	埼玉県草加市	寄附者	広島県広島市安佐北区
寄附者	大阪府和泉市	狩野 彰彦	広島県広島市中区
寄附者	東京都葛飾区	石松 繁	広島県広島市南区
藤原 誠吉	兵庫県神戸市西区	佐藤 眞	広島県広島市安佐北区
寄附者	大阪府堺市北区	大石 秀一	広島県広島市西区
寄附者	大阪府大東市	寄附者	広島県広島市南区
寄附者	京都府京都市伏見区	木河 由紀子	広島県安芸郡
寄附者	京都府京都市伏見区	山崎 富男	大阪府茨木市
濱村 正夫	兵庫県伊丹市	寄附者	大阪府寝屋川市
坂本 正悦	大阪府枚方市	久野 博	島根県松江市
寄附者	兵庫県洲本市	横木 広幸	神奈川県川崎市幸区
田部 庫利	兵庫県尼崎市	日向 建設(株)	兵庫県伊丹市
小汀 久輝	大阪府高槻市	日野 朝晴	高知県高知市
木村 製作所	大阪府大阪市東住吉区	小村 恵治	島根県松江市
上代 晴江	大阪府箕面市	永瀬 伸二	
上代 利昌	大阪府箕面市	坂本ドネイション・ファウン	愛知県名古屋市瑞穂区
森山 文男	大阪府高槻市	デイション	
景山 喜久	大阪府高槻市		
寄附者	兵庫県神戸市西区		
原田 憲一	島根県雲南市		
森山 伸夫	神奈川県相模原市南区		

以上、86名の皆様からご寄附を頂戴いたしました。

4. おわりに

平成 25 年度にご寄附をいただいた皆様に、報告書の送付にあわせ、農業者と商業者が連携して雲南市の「食の幸（さち）」を活かし・創る商品をお礼の品としてお贈りさせていただきました。雲南を感じていただくふるさと産品を、どうぞご賞味ください。

また、平成 26 年度においても、ふるさと納税（「雲南市寄附によるふるさと政策選択条例」による寄附）を募集しております。ふるさと雲南の未来のために、これからも多くの皆様からのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、たいへん勝手ではありますが、パンフレットと寄附申込書についても同封させていただいております。ご友人やお知り合いの皆様に、この制度をはじめ、雲南市についてご紹介いただければ幸いに存じます。

【ふるさと納税に関するお問い合わせ】

雲南市役所 総務部 総務課

〒699-1392 島根県雲南市木次町木次 1013-1

TEL ; 0854-40-1021 FAX ; 0854-40-1029

e-mail ; soumu@city.unnan.shimane.jp

雲南市ホームページ <http://www.city.unnan.shimane.jp/>

【「雲南市寄附によるふるさと政策選択条例」に関する事業推進・本報告書作成】

雲南市役所 政策企画部 政策推進課

TEL ; 0854-40-1011 FAX ; 0854-40-1019

《資料編》

〈平成25年度寄附明細〉

(月別・事業毎)

月別	市民提案に 関する事業		住民自治に 関する事業		定住環境に 関する事業		保健・医療・福祉に 関する事業		教育・文化に 関する事業		産業・雇用に 関する事業		市長が必要と 認める事業		合計	
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数
4月	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	3,000,000円	1件	0円	0件	30,000円	1件	3,030,000円	2人
5月	10,000円	1件	5,000円	1件	10,000円	2件	15,000円	2件	20,000円	1件	15,000円	2件	305,000円	7件	380,000円	13人
6月	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	45,000円	3件	45,000円	3人
7月	0円	0件	15,000円	2件	60,000円	2件	425,000円	5件	25,000円	3件	5,000円	1件	120,000円	10件	650,000円	21人
8月	70,000円	2件	0円	0件	10,000円	1件	70,000円	2件	5,000円	1件	0円	0件	110,000円	3件	265,000円	7人
9月	0円	0件	20,000円	1件	20,000円	2件	15,000円	2件	3,015,000円	2件	10,000円	1件	0円	0件	3,080,000円	5人
10月	5,000円	1件	5,000円	1件	10,000円	1件	10,000円	1件	20,000円	2件	105,000円	2件	5,000円	1件	160,000円	3人
11月	0円	0件	5,000円	1件	0円	0件	50,000円	1件	500,000円	1件	0円	0件	105,000円	1件	660,000円	4人
12月	25,000円	1件	15,000円	1件	15,000円	1件	115,000円	4件	240,000円	5件	140,000円	6件	35,000円	1件	585,000円	10人
1月	0円	0件	0円	0件	0円	0件	10,000円	1件	10,000円	1件	0円	0件	50,000円	3件	70,000円	4人
2月	30,000円	1件	0円	0件	5,000円	1件	105,000円	2件	5,000円	1件	5,000円	1件	55,000円	4件	205,000円	9人
3月	0円	0件	0円	0件	0円	0件	100,000円	1件	100,000円	1件	0円	0件	5,305,000円	4件	5,505,000円	5人
合計	140,000円	6件	65,000円	7件	130,000円	10件	915,000円	21件	6,940,000円	19件	280,000円	13件	6,165,000円	38件	14,635,000円	86人

(地域別・事業毎)

地域別	市民提案に 関する事業		住民自治に 関する事業		定住環境に 関する事業		保健・医療・福祉に 関する事業		教育・文化に 関する事業		産業・雇用に 関する事業		市長が必要と 認める事業		合計	
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数
県内	20,000円	1件	25,000円	2件	10,000円	1件	305,000円	7件	115,000円	2件	155,000円	4件	0円	0件	630,000円	17人
(市内)	20,000円	1件	0円	0件	0円	0件	45,000円	3件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	65,000円	4人
県外	120,000円	5件	40,000円	5件	120,000円	9件	610,000円	14件	6,825,000円	17件	125,000円	9件	6,165,000円	38件	14,005,000円	74人
(市内)	0円	0件	0円	0件	50,000円	1件	10,000円	1件	60,000円	2件	0円	0件	10,000円	1件	130,000円	4人
(市内)	25,000円	1件	15,000円	1件	25,000円	2件	95,000円	3件	25,000円	1件	10,000円	1件	195,000円	4件	390,000円	7人
(市内)	0円	0件	0円	0件	10,000円	1件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	10,000円	1件	20,000円	2人
(市内)	10,000円	1件	15,000円	2件	10,000円	2件	410,000円	4件	530,000円	4件	25,000円	4件	125,000円	13件	1,125,000円	25人
(市内)	50,000円	1件	5,000円	1件	0円	0件	20,000円	2件	115,000円	3件	30,000円	1件	60,000円	3件	280,000円	10人
(市内)	0円	0件	0円	0件	10,000円	1件	0円	0件	5,000円	1件	0円	0件	290,000円	3件	305,000円	4人
(市内)	30,000円	1件	0円	0件	5,000円	1件	15,000円	2件	30,000円	2件	0円	0件	115,000円	7件	195,000円	12人
(その他)	5,000円	1件	5,000円	1件	10,000円	1件	60,000円	2件	6,060,000円	4件	60,000円	3件	5,360,000円	6件	11,560,000円	10人
合計	140,000円	6件	65,000円	7件	130,000円	10件	915,000円	21件	6,940,000円	19件	280,000円	13件	6,165,000円	38件	14,635,000円	86人

〈これまでの寄附金活用実績〉(平成 21 年度～平成 24 年度)

■平成 21 年度

○保健・医療・福祉に関する事業

- ・市民の年代問わず課題となっている腰痛・肩凝り予防のため、地域運動指導員等により正しいストレッチ方法をまとめ、映像化等を行なう『身体の痛みを予防する体操の普及啓発事業』に活用させていただきました。(予算化額：674 千円)

○教育・文化に関する事業

- ・市内全域をエリアに、市内全中学校統一日程で実施している、中学校 3 年生を対象とした『職場体験学習(通称：「夢」発見ウィーク)』に活用させていただきました。(予算化額：509 千円)

○市長が必要と認める事業

- ・雲南市農商工連携協議会で進めているスイーツプロジェクト等を市内外に広く情報発信するため、ホームページの作成やパンフレット作成など『農商工連携 P R 事業』に活用させていただきました。(予算化額：852 千円)
- ・広島で開催された「ふるさと回帰フェア」をはじめ、様々なイベントで定住支援情報の発信を行うため、雲南市へイターンされた方の声や雲南市の魅力盛り込んだパンフレットを作成し P R を行う『U イターン促進 P R 事業』に活用させていただきました。(予算化額 150 千円)



『身体の痛みを予防する体操の普及啓発事業』により作成した、肩こり腰痛ひざ痛予防体操を収録した DVD

[イメージ：DVD ジャケット]

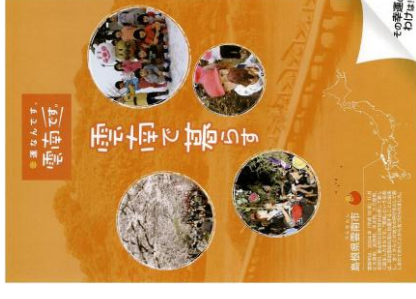


『農商工連携 P R 事業』により作成した、ホームページ

[イメージ：トップページ]

上：スイーツの杜プロジェクト

下：スパイスプロジェクト



『U イターン促進 P R 事業』により作成した、定住促進 P R のパンフレット

[イメージ：パンフレット表紙]

■平成 22 年度

○市民提案に関する事業

- ・市民提案事業として提案された『文化芸術による雲南の子ども育成事業』に活用させていただきました。『劇団四季「エルコスの祈り」』の鑑賞チケットを市内の希望する子どもたちに無償で配布することにより、多くの子どもたちに本物の舞台芸術に触れる機会を創出することを目的としたものです。(予算化額：410 千円)

○教育・文化に関する事業

- ・木次図書館の活用をとおした読書活動の充実を指定していただいた寄附を活用し、中央館的機能をもつ木次図書館において、書架の整備や書籍の整備等を行う『子どもの読書活動推進事業』に活用させていただきました。(予算化額：2,000 千円)

○市長が必要と認める事業

- ・雲南市農商工連携協議会が取組むプロジェクトのホームページ維持、PRの他、新たな商品開発・販路開拓につなげる『農商工連携促進モデル事業』に活用させていただきました。(予算化額 1,336 千円)
- ・インターネット通販販売システムである「うんなんフードチャンネル」を充実させるため、勉強会やサイト加入の補助などを行う『インターネット通販販売活用推進事業』に活用させていただきました。(予算化額：300 千円)
- ・雲南市風景づくり活動指針及び活動手順に基づき、雲南の風景保全・修景活動を活かした交流活動などを行う『風景づくり推進事業』に活用させていただきました。(予算化額：500 千円)
- ・第 2 期雲南ブランド化プロジェクトのポスター等の作成に活用させていただきました。(予算化額：250 千円)
- ・「ふるさと回帰フェア」に加え、島根県が主催し、東京・大阪・広島で「しまねUターン相談会」が開催されたことから、定住相談ブースの出展に際し、新たにUターン者にも同行してもらい、定住支援情報の提供や雲南の「食と神話」の取組みのPRを効果的に行う『「食と神話」情報発信事業』に活用させていただきました。(予算化額：1,500 千円)
- ・「食や農」に関心の高い都市生活者を会員に持つ「NPO法人農家のこせがねネットワーク」と連携し都内レストラン（六本木農園）で“雲南フェア”イベントを開催する『「食の幸」交流促進事業』に活用させていただきました。(予算化額 1,000 千円)
- ・「オーバールジュ雲南支援」を指定していただいた寄附について、事業主体と協議の結果、地元自治会から周辺整備の希望があったものを優先的に整備することとし、これを前提に事業主体へ補助金を交付する『オーバールジュ雲南周辺整備事業』に活用させていただきました。(予算化額：1,000 千円)

- 異業種交流による商品開発・販路開拓を通じた雲南市の食のブランド化を図るため、委託事業として実施する『雲南市農商工連携促進事業』に活用させていただきます。地元産たまごの消費拡大と新たなご当地グルメの提供を目的に発足した「たまごプロジェクト」では、うんなん才ムライスが市内 20 店舗で提供されています。(予算化額：1,336 千円)
- 新たなメニュー開発やグルメマップを作成する『雲南らしい食 PR 事業』に活用させていただきました。(予算化額：1,000 千円)
- 市内食品メーカーが県のアンテナショップである都内のにほんばし島根館等において物販を実施する『雲南フェア開催事業』に活用させていただきます。(予算化額：800 千円)
- こだわりのインターネットサイト「うんなんフードチャンネル」への出店企業に対する助成金交付や魅力あるサイト構築に向けたセミナー開催による『インターネット通販販売促進事業』に活用させていただきました。(予算化額：300 千円)
- 情報発信力の強化を図るツールとして、「歴史の幸」を中心としたプロモーション映像を制作する雲南ブランド化プロジェクト『情報発信事業』に活用させていただきました。(予算化額：1,000 千円)
- 木質バイオマスエネルギーの活用を中心とした里山再生への取り組みを図るため、市民参加による林地残材（未利用残材）の搬出収集によるコスト分析やボイラー燃焼試験を実施する『新エネルギー導入に係る市民参加型バイオマス利用システム実証試験事業』に活用させていただきます。(予算化額：3,000 千円)



『市立図書館整備事業』により整備した、書架や蔵書 [イメージ：書架と絵本]



『「食の幸」PR 事業運営委託』により実施した「幸雲なんです。雲南です。」体感フェア [イメージ：賑わいをみせる雲南食堂 100mのロングテーブル]



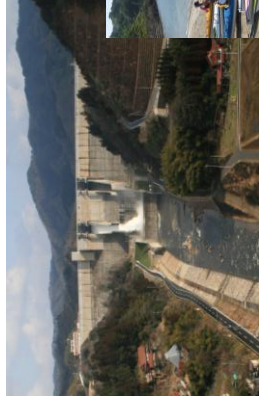
『雲南らしい食 PR 事業』により開催した、都内レストラン（ビストロリヨン）での“食の幸と神話の宴” [イメージ：山陰中央新報掲載記事]

- 平成24年度
 - 市民提案に関する事業
 - ・市民提案事業として提案された『文化芸術による雲南の子ども育成事業』に活用させていただきました。「劇団四季ミュージカル」の鑑賞を希望する市内小学生に、チケット購入金額の助成を行うことで、より多くの子どもたちに本物の舞台芸術に触れる機会を創出することを目的としたものです。(予算化額：200千円)
 - 定住環境に関する事業
 - ・市民の地域間交流の促進や観光入込客の増加を図るため、雲南市の花である「さくら」の植栽地を調査して「雲南市さくらどころ」として選定する雲南市『さくらどころ選定制度』に関する事業に活用させていただきました。(予算化額：336千円)
 - 保健・医療・福祉に関する事業
 - ・健康づくりに効果的な運動を普及するための情報環境整備を図り、市民自らの健康づくりを促進するため、「顧客中心主義のマーケティング理論」により、市民の感覚を重視した普及啓発用の教材を作成する『健康づくり普及啓発事業』に活用させていただきました。(予算化額：732千円)
 - 教育・文化に関する事業
 - ・子どもたちの「生きる力」を育むために小中一貫で取り組む市独自の夢発見プログラムに基づき、市内全中学校3年生を対象とした『職場体験学習(通称：「夢」発見ウィーク)』に活用させていただきました。(予算化額：670千円)
 - ・図書館の活用をおとした読書活動の推進を指定していただいた寄附を、市立図書館の蔵書や書架などの整備を行う『市立図書館整備事業』に活用させていただきました。(予算化額：656千円)
 - 産業・雇用に関する事業
 - ・地域経済の活性化及び雇用の確保に向け、立地企業(製造業)へのフォローアップや新規立地企業の誘致を効果的に行うため、立地制度や工業団地等を紹介するツールとなる『企業誘致用PRパンフレット』製作に活用させていただきました。(予算化額：300千円)
 - 市長が特に必要と認める事業
 - ・尾原ダムの完成にあわせ、斐伊川上下流の交流の推進や地域振興を図るため、地域資源を活かした湖畔イベントを支援する『尾原ダム・さくらおろち湖祭り支援事業』に活用させていただきました。(予算化額：320千円)
 - ・市内食品製造業の販売促進と生産意欲の向上を図るため、「にほんばし島根館」をはじめとする都市圏小売店での雲南市産品のPRを大々的に実施する『雲南フェア開催事業』に活用させていただきました。(予算化額：1,500千円)

- 農業者と商工業者が連携し自ら商品開発・販路開拓に取り組み、雲南市のPR及びブランド化を図るため、「スパイスプロジェクト」や「スイーツの杜プロジェクト」などのプロジェクトを推進する『雲南市農商工連携促進事業』に活用させていただきました。（予算化額：2,836千円）
- 雲南市農商工連携促進事業により新たな商品の開発などを進めています。魅力ある雲南の食のさらなるPRを図るため、食の専門家や雑誌編集者、バイヤー等を都市部のレストランに招いて実施する『「雲南市らしい食」PR事業』に活用させていただきました。（予算化額：1,000千円）
- 平成25年度からの森林バイオマスエネルギー事業の本格実施に向けて、市民参加による森林の林地残材収集及び地域通貨システムを吉田町と掛合町で試行するほか公施設へ薪ストーブを導入する『市民参加型バイオマスモデル地区新エネルギー導入実験事業』に活用させていただきました。（予算化額：3,000千円）



「雲南市さくらどころ」の調査を行い作成したマップ
 [イメージ：雲南市桜どころ
 マップ表紙]



尾原ダムによって形成された

人造湖である「さくらおろち湖」周辺には、道の駅や温泉施設、サイクリングコース、ボート施設などが整備され地域資源を活かした入込客の拡大や地域振興に取り組んでいます。[イメージ：尾原ダム/シーカヤック体験]



『雲南市農商工連携促進事業』
 により開発した商品のPR
 [イメージ：スパイスプロ
 ジェクトPR]



市民参加による林地残材収集の対価
 として支払われる里山券
 [イメージ：里山券（地域通貨）]

〈「雲南市寄附によるふるさと政策作選択条例」制定の歩み〉

- | | |
|------------------|--|
| 平成 19 年 6 月 | 雲南市議会定例会で一般質問
寄附による投票条例の導入、(仮称)ふるさと雲南応援基金の創設に向けた見解について。 |
| 平成 19 年 12 月 | 雲南市議会定例会で一般質問
ふるさと納税制度の骨格が固まったなかでの、雲南市における寄附による投票条例制定の考えについて。 |
| 平成 20 年 2 月 21 日 | 寄付市場協会 会長 渡辺清氏を講師に迎え、雲南市まちづくり推進懇話会主催による「寄附による投票条例でまちづくり」と題した学習会開催。委員をはじめ、市議会議員、行政職員など約 50 人参加。 |
| 平成 20 年 3 月 27 日 | 雲南市まちづくり推進懇話会からの「雲南市まちづくり基本条例の制定に向けた提言」のなかで、「新しい市民参加型のツールとして制度設計されたい」という付帯意見。 |
| 平成 20 年 6 月 25 日 | 雲南市議会6月定例会での議決により、雲南市寄附によるふるさと政策選択条例が施行。 |
| 平成 21 年 5 月 19 日 | 静岡県富士市議会「真政会」が視察。 |
| 平成 21 年 6 月 26 日 | 雲南市議会6月定例会の議決により、はじめての予算化。 |